


越谷市 手をつなぐ育成会だより やまびこ

編集 越谷市手をつなぐ育成会
 会長 高野 淑 恵
 〒343-0021 越谷市大林235-9
 TEL・FAX 048-977-1908
 発行 公益社団法人 埼玉県手をつなぐ育成会
 理事長 村山 勇 治
 〒330-0063 さいたま市浦和区高砂
 2-15-3 母子福祉会館内
 TEL 048-833-0444
 FAX 048-833-0400
 発行日 平成28年9月30日
 購読料 20円は会費に含む



『津久井やまゆり園の事件』……』

平素よりご支援ご協力戴いております。す皆様に厚く御礼申し上げます。

7月26日未明、神奈川県相模原の津久井やまゆり園で、この施設の元職員が、知的障がい者19名を殺害し、多くの方に怪我を負わせました。亡くなられた方のご冥福を心からお祈りいたします。そして負傷された方々が一日も早く心身共に快復され穏やかな日常に戻られますようお願い申し上げます。

私にとって、おそろしく一生忘れられない事件でしょう。あまりにも凄惨で、理不尽です。2ヶ月を経て、それでもこの事件に触れなくてはならないことが悲しくてなりません。この事件はまさしく、知的障がい児者とその家族に対するテッドボールでした。私たちは、この事件が投げつけた様々な問題を直視し、考えて考えて、乗り越えて行かなければなりません。それ以外に無残に奪われた19名の命を昇華させるすべがないと私は思うのです。

第一に、「犯行に及んだ元職員は、「障害者は生きる資格がない」と言いました。この種の優性思想は今に始まったことではありません。



越谷市手をつなぐ育成会 会長
NPO法人越谷市手をつなぐ育成会・友 理事長

高野 淑 恵

この思想を最も極悪非道に実行したのがナチスドイツのホロコースト（大虐殺）です。この「負の歴史」から未だに何も学んでいない人が、この元職員以外にも大勢いるのです。「障害者は生産性がない、無駄に生きている」と言う人が大勢いるのです。「虐待防止法」や「差別解消法」ができて、それだけで障がい者の命は護れませんか。護るも護らないも人間です。個々の人格、知性、良心、常識に係っています。

成績や学歴重視の教育では豊かな感受性や柔軟な思考力が育ちません。何かに挫折した時の歯止めになる力が、その人の中に育っていないと、そのストレスは自分か他人に向けるしかなく、自殺者の増加や今回のような凄惨な事件が起きるのです。人は善悪両方の心を持って生まれてきます。悪心を制御する力、人として何よりも大切な善なる心、人を尊重し命の重さを考えられる力を育む正しい教育の原点に、今こそ立ち戻って欲しいと思います。

第二に、「匿名報道」の是非が問われています。「特別な施設で特別な人たちだから」という警察の説明にはとても違和感を感じました。もちろん被害に

遭われたご家族の悲嘆や苦悩には心が痛みます。それでも、私たちが悼むのは「19名の知的障害者」という無機質な活字にではなく、その人その人が懸命に生きてきた『人生』にこそなのです。生まれた時、その名前に親がどんな願いを込めたのだらう、からあげとポテトが大好きだったよね、ディズニールランド楽しかったね、カラオケや温泉も大好きだったね、あなたの笑顔ステキだよ……。そんな人生の情景を思い浮かべながら哀悼の意を深め、理不尽に断たれた個々の人生を悼むのです。

「障害者だから」と言う枠に勝手にはめ込んでの「匿名報道」に国民としての『平等』はあるのでしょうか？警察組織の中に「障害者は一般市民と違う」という差別意識がなかったと言えるのでしょうか？『家族も望んだ』とありましたが、警察は激しく動揺している家族にどんな説明をしたのでしょうか？

最後に、元職員を「異常者」「モンスター」と短絡的に考えないでください。歪んだ思想を持っていても彼は自分が殺害した人たちと同じ人間として裁かれなければならぬと私は思います。人の道を踏みはずした人間として……。

千草園だより

暑い夏も終わり、涼しさも感じられる季節になりました。

今回の千草園だよりは七月から、九月までの出来事をお伝え致します。是非ご覧下さい。

運動の時間（越谷市民プール）

千草園には月に二回、運動の時間があります。夏といえばプール！ということですが、七月の運動の時間は越谷市民プールに出掛けてきました。まだ、梅雨も明けていない時でしたが、みんな水中で大ハシヤギでした。ちよつぱり、痩せたかなあ？



野外を満喫！

アウトドア川遊び

毎年恒例、夏の風物詩、「アウトドア川遊び」に今年も行ってきました。八月五日（金）は天気も良く、いつもお世話になっている、「ケニーズファミリー

ービレッジキャンプ場」（飯能市名栗川）も大賑わいでした。水は少し冷たかったですが、

普段泳ぐことのない自然の川の中で、みんな楽しんでいました。浮き輪を使つてのんびりプカプカ過ごす人、ここぞとばかりに、職員めがけて、水鉄砲を打ちまくる人、そして、肩までゆつくりと温泉のように浸かる人…。それぞれに過ごし方は違いますが、笑顔はみんな一緒でした。



しらこぼと水上公園プール

八月十日（水）にしらこぼと水上公園のプールに出掛けてきました。その日は気温も高く絶好のプール日和ということもあって、チケット売り場から既に、長蛇の列…。しかし、この後楽しいことがあることが分かってか、利用者みんなもじっと我慢して待っていてくれました。ありがとう！

プールでは、午前中、流れるプールで楽しみました。職員が

「お弁当にするよ！」というままで、グルグル何周もプールを回って楽しんでいました。

お弁当を食べて、みんなのパツテリーはフル充電！午後はグループに分かれて、波のプールや、他のプールを楽しみました。みんな真つ赤に日焼けし、イイ顔になりました。

夏の終わりに…。

第十六回 千草園夏まつり



今年で、十六回目を迎える、「千草園夏まつり」が八月二六日（金）に盛大に行われました。花田に移転し四年が経ち、年々、地域の方々の参加も増え、夏まつりを盛り上げてくれています。当日は、焼きそば・たこ焼き・かき氷・フランクフルト等など沢山の模擬店も出ました。利用者みんなもしっかりとチケットを握りしめ、模擬店を駆け巡っていました。

こういう時はとても積極的です。（笑）

百二十食用意した模擬店は、すべて完売いたしました。本当にうれしい限りです！

また、アトラクションの時間では「音種♪」の皆さんによる沖縄民謡などで盛り上がりました。当日、参加して下さいました、ボランティアの皆さん、「音種♪」の皆さん本当にありがとうございました。（田中）

新任職員紹介

七月より千草園に入職しました川上岳洋と申します。利用者の皆様が、豊かな生活を送れる様に、ひとり一人に寄り添いながら支援に当たっていきたいと思いますのでよろしくお願い致します。



野の花だより

朝夕は、めっきり涼しくなりました。昨年に続き、今年も台風による甚大な被害が発生しておりま
す。台風被害に遭われた方々に対
しまして、心よりお見舞いを申し
上げます。野の花でも日々、さらさら
いざという時のために備品の確認
や連絡体制の確認、防災訓練の実
施など、十分な対策を立てていき
たいと思います。

今回は、七月から九月の活動の
様子を報告させて頂きます。

【プール実習】

野の花では早めの五月から、グ
ループに分かれてプール実習が始
まっています。レーンの中でもぐ
ったり、回転したり、ビート板を
使い水しぶきを上げている方、水
の掛けあいを楽しんでいる方と
様々ですが、一様に楽しんで過ご
されています。無理なく体を動か
し、心も体もリラックス出来まし



た。体を動かした後の食事は、い
つも以上に美味しかったですね。

【通所日】

毎月一回、土曜日又は日曜日を
通所日として活動しております。
七月は、十日(日)を通所日とし
て過ごしました。午前は自分の好
きなお弁当を選んで買い出し、午
後はカラオケ組とボーリング組に
分かれて一日楽しく過ごしました。

八月は、六日(土)を通所日と
して買い物に行ったり、お菓子作
りをして過ごしました。九月は、
十日(土)を通所日として昼食を
皆で作り、午後は公園へ出かけて
のんびりと散歩してきました。平
日だけでは難しい経験をしたり、
日常生活能力を上げていくことを
目標に続けていきたいと思えます。

【夏祭り】

八月十九日には、毎年の大きな
イベントでもある野の花夏祭りが
行われました。利用者さんも模擬
店を手伝ってもらい、お客様を皆



でもてなしました。かき氷ではシ
ロップをかけて手渡したり、ジュ
ースではタオルで水を拭いて手渡
したりしました。また、輪投げや
くじ引きではハンコを押す係や景
品を渡す係がいたり、暑い夏の
一日を楽しみながら過ごされてい
ました。ボランティアとして参加
して下さった皆様、ご来場下さっ
た皆様、ありがとうございました。
また来年もお待ちしております。

【千草園・野の花交流会】

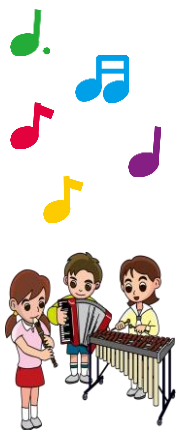
九月二十九日には、こちらも毎
年恒例の交流会が行われました。
今年の企画は、午前中に全体レク
リエーションとして皆で、両施設
に飾る記念品作りを行いました。
午後は音楽グループと、運動グル
ープに分かれて卓球バレーや音楽
レクリエーション(楽器演奏やリ
トミック)を楽しみました。両施
設の交流が出来、親睦を深められ
た一日でした。



その他にも個人の希望や行き
たい場所が叶えられる個別外出を
行いました。支援員と話し合い、
計画を立て、当日を迎えます。温
泉に行く方や遊園地に行く方や柴
又の寅さんめぐりをする方等、そ
れぞれ行った場所は違いますが、
満足そうな顔で充実した一日だっ
たことが窺えます。これからも続
けていきたいと思えます。また、
地域交流としてサービス事業所
しらこぼとの納涼会で演奏者とし
て参加をしたり、障害者就労訓練
事業として、ゆりのき荘やけやき
荘やひのき荘でのラスクの販売を
行ったり、たくさんさんの経験を重ね
ています。

日々は忙しく過ぎていきます。
一日一日をしっかりと見つめ直し
利用者さん一人一人が輝ける存在
であり続けられるように、共に頑
張っていききたいと思っています。

(高野)



千草園*野の花夏祭り お菓子等ありがとうございました!

- ・社会福祉法人 平徳会 様
- ・社会福祉法人 育樹会 様
- ・越谷市障害者就労訓練施設 しらこぼと 様
- ・特定非営利活動法人 青藍会 様
- ・吉元 利知子 様
- ・山崎 梶子 様 (順不同)



*たくさんのボランティアの方にご参加、ご協力いただきありがとうございました。これからもよろしくお願い致します。

会計報告

《寄付・祝金》	73,000 円
・オカリナアンサンブル かざぐるま 様	
・社会福祉法人 平徳会 様	
・社会福祉法人 育樹会 様	
・吉本 利知子 様	
・小川 友之 様	
・匿名 様	(順不同)
《賛助会費》 (8口)	8,000 円
《売上純利益》	
・わかめ	3,663 円
・ひじき	4,080 円
・ごま	1,550 円
・お茶	9,072 円
・そうめん ひやむぎ	3,350 円
*ご支援ありがとうございました	

この度、「障害福祉サービス事業所 千草園」では、『平成二十八年度 愛の詩基金事業』に申請し、焼き菓子製造用のオープン購入を助成して頂きました。ありがとうございました。

越谷市民の皆様や企業・法人団体からの善意と越谷市からのご協力により『愛の詩基金』を頂き、千草園での生産活動をこれからも維持して、利用者の方々の工賃向上へ繋げる事を目指してゆきます。

ご報告

「愛の詩基金事業」
「社会福祉活動団体等支援事業」
助成金



賛助会員紹介

- 横島 喜一郎 様
- 渡辺 昇 様
- 斉藤 ゆり 様
- 倉持 達浩 様
- 吉田 敏夫 様
- 新井 薫 様

(順不同)

*よろしくお願ひします



◆◆◆◆今後の予定◆◆◆◆

- 10月16日(日) イオン・バザー
- 12月10日(土) ボランティア・フェスティバル
- 12月21日(水) クリスマス会(野の花)
- 12月22日(木) クリスマス会(千草園)

第37回「ふれあいの日」

実行委員紹介
富所 敬子さん(広報)
佐藤 恵美子さん(展示)

編集後記

お手元に機関誌「手をつなぐ」は届いたでしょうか?表紙を飾るたくさんの笑顔。その笑顔が決して曇ることのないようにと、祈らずにはられません。(T)